

令和4年度
九州大学大学院
マス・フォア・イノベーション関係学府
博士前期課程

学 生 募 集 要 項



九州大学
KYUSHU UNIVERSITY



GPMI
Graduate Program of
Mathematics for Innovation

1. 学府の概要

昨今の数学に対する社会からの強いニーズに応えるべく、国際的に優れた数学力、統計力を基盤に、数学モデリングを通して産業界や諸科学分野の研究者と組織や分野の垣根を越えて共創して、大学でも企業でも社会を変えるイノベーションを創発することができる、卓越した数学モデリング人材「マス・フォア・イノベーション プロフェッショナル」を育成する、分野横断型の博士課程一貫学位プログラムです。

本連係学府では、連係協力学府である大学院数理学府（数理学専攻）、大学院システム情報科学府（情報理工学専攻と電気電子工学専攻）、大学院経済学府（経済工学専攻）の連係・協力の下、①高く柔軟な「数学力」、②データハンドリングに必須の「統計力」、③複雑な課題の本質を見抜き、数学モデルを構築する「モデリング力」、④他分野の研究者と協働し創造する「共創力」、⑤これらの4つの力を統合してイノベーションを創出する「創発力」の5つの力「マス・ファイブ・フォース（MFF）」を備えた人材を育成します。

2. アドミッション・ポリシー

本連係学府博士前期課程では、数学、情報科学、経済学などに学問的基盤を持つ学生で、学士課程レベルでの数学の基礎学力が備わり、さらに高度で広範な数学の知識獲得や数学を用いた自らの研究の推進に意欲をもつ学生を求めます。特に、高度に発達した数学理論の探究や数学モデリングを用いた応用研究に興味をいだとともに、異分野や社会における課題にも挑戦し、新たな知見を獲得しようとする意欲のある学生を歓迎します。

なお、「学士課程レベルでの数学の基礎学力」とは、理系の学生を対象として教育が行われる「微分積分学」、「線形代数学」を初めとする、諸科学分野を学習する上で必須となる事項に関する基礎的な学術基盤や学力を指します。通常、理学部数学科等において身に付ける、現代数学の概念の理解を含む「数学力」「統計力」を習得していることを基本的に入学のための要件としますが、習得されていないときには、入学後にトランジション科目を課します。

3. 出願資格

次に該当する者

- ・令和4年4月期入学の下表の連係協力学府の修士課程入学者選抜に合格した者（ただし、数理学府数理学専攻修士課程の外国人留学生特別選抜を除く）

連 係 協 力 学 府	数理学府	数理学専攻
	システム情報科学府	情報理工学専攻 電気電子工学専攻
	経済学府	経済工学専攻

※本連係学府に選抜されるためには、上表の連係協力学府の入学試験に合格していることが必須となります。

なお、本連係学府入学試験に不合格の場合でも、上表の連係協力学府の合格が取り消されることはありません。

経済学府経済工学専攻修士課程2次募集に出願している方も、本連係学府に出願可能です。ただし、本連係学府に合格するためには、経済学府経済工学専攻の選抜に合格する必要があります。

4. 募集人員

各連係協力学府修士課程の入学者選抜の合格者から下表の人数を募集します。

連係協力学府	募集人員
数理学府	8名
システム情報科学府	3名
経済学府	1名

※本定員は、上表の各連係協力学府の定員をマス・フォア・イノベーション連係学府の定員として活用しています。

5. 出願手続

出願完了には以下①～④の全ての手続きが必要です。志願情報等の入力、インターネット上から「J-Bridge System (以下「JBS」という。)」を利用して行います。

① 以下のURLから出願用メールアドレスを登録。

<https://forms.office.com/r/rXfQqzUSy7>

② 登録したメールアドレス宛に、JBSアクセス用URLが送付される。

③ 上記URLにアクセス後、画面の指示に従い、JBS会員登録を行う。

④ JBS上で、志願情報・出願理由の入力及び出願書類のアップロードを行う。

※出願理由の入力について

連係協力学府毎に指定している以下の内容について入力してください。

・数理学府合格者：文字数指定なし

① 本連係学府を志望する動機

② 特に優れた学業成績、受賞歴、飛び級入学、留学経験、語学力、特色ある学外活動など、客観的にアピールできる事項

・システム情報科学府合格者：2,000文字以上、英語800単語以上

※英単語も1文字ごとのカウント表示になります。

① 本連係学府を志望する動機 ② 目指す将来像 ③ 自己の長所、短所

④ 入学後の抱負 ⑤ 特に優れた学業成績、受賞歴、飛び級入学、留学経験、語学力、特色ある学外活動など、客観的にアピールできる事項

・経済学府合格者：1,600文字以上

- ① 本連係学府を志望する動機 ② 特に優れた学業成績、受賞歴、飛び級入学、留学経験、語学力、特色ある学外活動など、客観的にアピールできる事項

6. 出願書類

以下の書類について、JBS上で入力またはアップロードしてください。推薦書については、推薦者が直接指定のアドレスに送付してください。必要な様式は、マス・フォア・イノベーション連係学府ホームページ (<https://www.gpmi.kyushu-u.ac.jp/>) からダウンロードしてください。

連係協力学府	出願書類
数理学府	<p>【数学レポート】（様式自由）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・1～2ページ程度、必要に応じて増やしても構いません。 ・現在興味を持って勉強している数学的内容や、本連係学府で研究してみたいテーマなどについて、自由に記述してください。 ・スキャンまたは変換したPDFファイルを、JBS上にアップロードしてください。 ・直接入力する場合は、文字エラーにご注意ください。
システム情報科学府	<p>【推薦書】（様式1）</p> <ul style="list-style-type: none"> ・出願者の専門性を熟知している方（現在の指導教員、受け入れ希望指導教員、当該分野の研究指導者など）からの推薦書を提出してください。
経済学府	<ul style="list-style-type: none"> ・推薦書は、推薦者自らが、PDFファイルに変換後、マス・フォア・イノベーション卓越大学院事務支援室までメールでお送りください。gpmioffice@jimu.kyushu-u.ac.jp

7. 出願期間

出願期間は、次のとおりです。

事 項	期 間
出願用メールアドレス登録	令和4年1月20日（木）～ 1月27日（木）17時まで
志願情報登録及び提出書類のアップロード	令和4年1月24日（月）～ 1月28日（金）17時まで

※JBSアクセス用URLは、出願用メールアドレス登録の翌日正午までに送付します。（土日祝日を除く）

8. 出願上の注意事項

- ① 本連係学府入学者選抜としての検定料は徴収しません。
- ② 出願書類に不備がある場合は受理できません。
- ③ 出願書類提出後は、原則として記載事項の変更は認めません。

9. 受験票

受験票は、JBSから印刷し、面接試験当日持参してください。
詳細については、出願者へ別途連絡します。

10. 選抜方法

合格した修士課程選抜試験に対応する連係協力学府ごとに、以下のように選抜を行います。

書類審査・一次合格通知

数理学府	令和4年1月31日(月)～令和4年2月4日(金)
システム情報科学府	令和4年2月21日(月)～令和4年2月25日(金)
経済学府	書類審査および面接試験を同時実施

面接試験

数理学府	令和4年2月7日(月)～令和4年2月24日(木)
システム情報科学府	令和4年2月28日(月)・令和4年3月2日(水)
経済学府	令和4年2月16日(水) 書類審査および面接試験

詳細については、出願者へ別途連絡します。

新型コロナウイルス感染症拡大の状況により、変更となる可能性があります。

11. 審査結果発表日 令和4年3月9日(水) 午前10時

合否については、出願者各人に連絡するとともに、合格者の受験番号を九州大学大学院マス・フォア・イノベーション連係学府のホームページに掲載します。

<https://www.gpmi.kyushu-u.ac.jp/>

12. 入学時期 令和4年4月1日

13. 入学手続

入学手続書類は、合格者あてに合格通知とともに発送するので、所定の期日までに入学手続を完了させてください。

なお、本連係学府の入学手続を行う前に、連係協力学府での入学手続を行っている場

合、入学料は再度納付する必要はありません。

(1) 入学手続き期間

令和4年3月10日(木)から令和4年3月16日(水)

(2) 入学手続きの際に納付する経費等

1) 入学料： 282,000円(予定)

2) 授業料： 半期 267,900円 年間 535,800円(予定)

ただし、在学中に授業料改定が行われた場合には、改定時から新授業料を適用する。

14. 経済的支援について

本連係学府に選抜された大学院生への経済的サポートを行います。支給金額は年度毎の予算の状況により決定します。

(参考) 令和3年度

○博士前期課程学生：

学生一人あたり、授業料支援やRA経費として、年間54万円～80万円程度の経済的支援を行いました。

○博士後期課程学生：

学生一人あたり、授業料支援、RA経費、教育研究支援経費として、年間200万円程度の経済的支援を行いました。

15. 障害等のある入学志願者について

本学では、障害等のある者に対して、受験上及び修学上必要な配慮を行う場合があります、そのための相談を常時受け付けています。受験上の配慮については、内容によって対応に時間を要することもあるので、出願前のなるべく早い時期に17. 問合せ先まで相談してください。

16. 長期履修制度について

本学では、学生が職業を有する、あるいは障害がある等の事情により、標準修業年限を超えて一定の期間にわたり計画的に教育課程を履修し修了することを希望する場合に、その計画的な履修を認める制度を導入しています。

この制度の適用を申請し認められた場合、納付する授業料総額は標準修業年限分ではなく、標準修業年限分の授業料を計画した履修年数で除した額を毎年納入することになります。

なお、詳細については、17. 問合せ先までお問合せください。

17. 問合せ先

九州大学理学部等事務部

マス・フォア・イノベーション卓越大学院事務支援室

〒819-0395 福岡市西区元岡744番地 ウエスト1号館4階A413号室
電話番号：(092)802-4355
E-mail: gpmioffice@jimu.kyushu-u.ac.jp

- 出願書類における個人情報の保護について
 - 1. 出願書類に記載の個人情報は、入学者選抜で利用するほか、合格者の住所・氏名等を入学手続業務で利用する。
 - 2. 入学者選抜で利用した成績等の個人情報は、個人が特定できないかたちで本連係学府における入学者選抜に関する調査研究で利用する。
 - 3. 出願書類に記載の個人情報は、「独立行政法人等の保有する個人情報の保護に関する法律」第9条に規定されている場合を除き、出願者本人の同意を得ることなく他の目的で利用又は第三者に提供することはない。